



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年5月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年5月29日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 空き家と遊休農地の同時解消を目指して「農地付き空き家」制度を開始しました(資料1)
- 2 「渋川市市政モニター」の登録者を募集します(資料2)
- 3 「渋川まちかどトーク」実施希望団体を募集します(資料3)
- 4 新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として
プロドリフトドライバーの下田紗弥加さんを委嘱します(資料4)
- 5 音楽療法を楽しく体験できる介護予防講演会を開催します(資料5)

その他資料提供

- ・1000人ROCK FES. GUNMA 2023を開催します(資料6)
- ・令和5年度渋川市スポーツ少年団結団式を実施します(資料7)

○次回開催予定

日時：令和5年6月5日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月29日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00 終了後	市長定例記者会見 渋川市まちづくり財団理事長記者会見	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 DX・行政管理課
5月30日(火)	11:00	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	13:00	渋川市文化協会総会	金島ふれあいセンター	生涯学習課
	14:30	渋川伊香保温泉観光協会通常総会	伊香保温泉ビジターセンター	観光課
	18:30	渋川商店会連合会通常総会後懇親会	越中屋	商工振興課
5月31日(水)				
	16:30	渋川市自治会連合会自治会長説明会及び懇親会	ホワイトパーク	市民協働推進課
6月1日(木)				
6月2日(金)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:30	渋川市まちづくり財団評議員会	市民会館	DX・行政管理課
	16:00	広域組合管理者・副管理者会議	広域組合	広域組合
	18:00	渋川市自衛隊家族会総会及び懇親会	ホワイトパーク	危機管理室
	18:00	渋川地区自治会長OB会行政懇談会	ホワイトパーク	市民協働推進課
6月3日(土)	7:00	ラジオ体操会	渋川駅前広場	スポーツ課
	9:00	令和5年度渋川市スポーツ少年団結団式	子持社会体育館	スポーツ課
	11:55	1000人ROCK FES.GUNMA2023(14:00～演奏開始)	伊香保グリーン牧場	商工振興課
6月4日(日)	9:00	西部五町スポーツ大会	渋川西小学校校庭ほか	渋川西部公民館
6月5日(月)	10:00	議会運営委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課

空き家と遊休農地の同時解消を目指して 「農地付き空き家」制度を開始しました

渋川市は、平成30年から運用している空き家バンク制度を拡充し、農地を付随して売買できる「農地付き空き家バンク」制度を開始します。農業に関心のある移住希望者を呼び込み、空き家と遊休農地の同時解消を目指します。

1 概 要

国土交通省の『農地付き空き家』の手引き（平成30年3月）によると、都市部の住民における農山漁村に移住してみたいという意向は3割を超えています。その移住希望者のうち、男性の2割は農業に従事したいという意向があり、趣味として農作業を楽しみたいと考えている人は、男女ともに各世代で2割以上いるという結果になっています。実際に渋川市でも、これまで多くの移住相談を受ける中で、地方への移住先を求めるに当たり、農業をしながら暮らしたいというニーズがありました。このような状況下で、農地法が改正され、令和5年4月1日から、新たに農業を始める際に必須であった一定面積以上の農地取得条件が撤廃され、新規就農がしやすくなりました。

これらのことから、渋川市は、農業に興味のある移住者が、移住後、家庭菜園などを始められるように、「農地付き空き家」制度を開始します。

制度の開始に当たって、政策戦略会議を開催して庁内の関係部署で協議を行い、「農地付き空き家」の登録や購入、就農などの支援体制を整えました。

2 「農地付き空き家」の登録方法

（1）登録できる農地の主な条件

①空き家所有者と農地所有者が同一であること。ただし、空き家の所有者が共有名義の場合、その1名と農地所有者が同一であること。

②農地の合計面積が2,000平方メートル未満であること。

※2,000平方メートル以上の場合、農地法第3条申請の際、農業委員会による営農計画の審査が必要になります

（2）登録手続き

①次の書類等を提出し申請してください。

ア 空き家バンク登録（更新）申請書

イ 空き家バンク登録カード

（「付属農地の有無」欄にチェックをお願いします。）

ウ その他、必要に応じて提出していただく書類がありますので、市民協働推進課へお問い合わせください。

②所有者、物件を担当する宅地建物取引業者、市において、現地確認します。

3 「農地付き空き家」の購入方法

- (1) 市ホームページや全国版空き家・空き地バンクから、物件情報について確認してください
- (2) 物件を担当する宅地建物取引業者へ問い合わせ、売買に関する手続をしてください
- (3) 売買契約後、農地の譲渡手続のため、農業委員会事務局へ農地法第3条の許可申請をしてください
- (4) 農地法第3条許可後、農地の所有権移転を行います

4 農地の売買は農業委員会へご相談ください

農地を取得する場合、(農地付き空き家含む)は、農地法第3条に基づく農業委員会の許可が必要になります。許可にあたっての手続きや要件については、農業委員会事務局へご相談ください。

※農地法第3条：農地などの所有権を移転する場合には、農業委員会の許可を受けなければなりません。

5 空き家を活用した移住者等への支援

渋川市は、空き家および空き地を地域資源として捉え、地域ならではの環境やニーズと結びついた利活用の促進を図り、魅力ある暮らしやすい地域づくりの実現に向けた施策を実施し、移住定住を促進しています。

(1) 移住者住宅支援事業助成金

住宅を取得し市外から転入する人に交付する助成金です。

(2) 空き家跡地活用定住者住宅支援事業助成金

空き家を解体した跡地に新築住宅を取得した若者世帯へ交付する助成金です。

6 新規就農者への支援

渋川市は、「農地付き空き家」などをきっかけに本格的に農業経営を始めたい人を対象に、関係機関が連携して就農を支援するための「新規就農相談窓口」を開設しています。

相談者が希望する就農形態や営農品目などを聞き取った上で、就農への課題を整理します。また、経営、技術、農地などの課題に応じた専門的な機関と相談者の情報を共有し、連携して支援を行います。就農後についても、就農段階から農業経営の改善・発展段階までの一貫した支援を行います。

7 地域おこし協力隊 星野隊員の今後の関わり方

- (1) 空き家バンク利活用に関する情報発信
- (2) 空き家取得後におけるリフォーム等のアドバイス

8 その他

令和4年度末時点で、県内で農地付き空き家制度を実施している自治体は、前橋市、桐生市、富岡市、安中市、甘楽町の4市1町です。これらの市町は、2009（平成21）年の農地法改正により、農業委員会の判断で農地取得の下限の引き下げが可能になったこと及び地域再生法の一部改正で農地付き空き家の面積要件が緩和されたことにより、下限を1アールとして制度を実施していました。

参考

「渋川市空き家バンク」実績

	新規登録	成約	登録期限切れ	削除	取消し
平成30年度	9件（1件）	2件			
令和元年度	8件	9件			
令和2年度	26件（2件）	10件	1件	2件	1件
令和3年度	21件	14件	1件	1件	1件
令和4年度	21件	14件	4件	5件	3件
合計	85件（3件）	49件	6件	8件	5件

※カッコ内は「空き地」の内数です

※「削除」とは空き家バンク以外による売買の件数です

※「取消し」とは所有者の都合により登録を取り消した件数です

■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良（内線1100）

担当：市民協働推進課（電話0279-22-2401）

課長 小野 宏仲（内線4314）

移住定住支援係長 本郷 睦代（内線2181）

「渋川市市政モニター」の登録者を募集します

渋川市は、令和5年度から、市の政策や計画策定などに関する市民の意見を聞く手段として「渋川市市政モニター」を設置します。

公募枠として、政策等に関するアンケート回答などに協力いただけるモニター登録者（10人以内）を募集します。

1 概 要

渋川市は、政策や計画策定などに対する市民意見を聴取し、各種施策の推進や計画立案などの参考資料として効果的に活用するとともに、市政への市民参加の実現と開かれた市政を推進するため「渋川市市政モニター」を設置します。

市政モニターには、インターネット（Eメール）などを利用した市政に関するアンケートなどに回答いただくほか、市政への自由意見を提出してもらいます。

市政モニターは、市内関係団体からの推薦40人以内と公募による10人以内で構成することとしており、今回、公募による市政モニターを募集します。

2 市政モニターについて

（1）職 務

インターネットなどを利用した市政に関するアンケートへの回答（年4～6回程度）や市政への提言など

（2）要 件

次の全てに該当する人

- ・市内に住所を有する18歳以上の人
- ・公務員（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職にある者を含む。）でない人（公務員や地方公共団体の議員などでない人）
- ・同一世帯に市政モニターに応募しようとする者がいない人

（3）定 員

計50人以内（公募による10人以内、関係団体からの推薦40人以内）

（4）任 期（予定）

令和5年7月1日（土）～令和6年3月31日（日）

（5）アンケート結果などの公表

個人が特定できない形で、市ホームページなどで公表する予定です

（6）報 償

一定回数以上の活動があった市政モニター1人当たり500円相当の渋Payポイントを支給します。

3 公募について

(1) 申込方法

氏名、住所、年齢、職業、電話番号、メールアドレスを、電話、FAX、Eメールまたは、直接申込先へ

■申込先：渋川市役所総合戦略部政策戦略課広報係

〒377-8501 渋川市石原80番地（本庁舎2階）

電話 0279-22-2182

FAX 0279-24-6541

アドレス kouhou@city.shibukawa.gunma.jp

(2) 申込期間

令和5年6月1日(木)～20日(火)（必着）

(3) 選考方法

申込者で、資格要件を満たす人の中から、年齢、居住地、職業などにより10人以内を選考し、市政モニターに登録します。

なお、選考結果は申込者全員に通知します。

4 周知の方法

市ホームページの作成、「広報しぶかわ」への掲載などにより周知します。

5 その他

(1) 推薦枠の40人については、市内の各種団体（20団体）から、2名ずつ（できる限り男女1名ずつ）推薦していただく予定です。

(2) アンケートなどの回答に必要な場合を除き、市政モニターからの意見や質疑への個別回答はしません。

(3) 県内12市では、伊勢崎市が市政モニターを実施しています。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-22-2182）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

広報係長 熊迫 徳三（内線2416）

「渋川まちかどトーク」実施希望団体を募集します

渋川市は、今年度から新たな広聴事業として、市民などで構成する団体と、市長や市の関係者が、設定したテーマに基づいて意見交換を行う「渋川まちかどトーク」を実施します。この事業の開催を希望する団体を募集します。

1 趣 旨

「渋川まちかどトーク」は、市民等で構成された団体が主催する会合等に市長や市関係者が出席し、事前に設定したテーマに基づいて意見交換を行うことにより、市民ニーズや意見などを把握し、市と市民等との協働によるまちづくりの関係を構築することを目的として実施します。

2 実施方法

- (1) 希望する団体等が行う会議などに市長や市の関係者が出向き、テーマに沿って意見交換を行います
- (2) 実施会場は市内に限り、会場の手配は実施団体で行っていただきます
- (3) 実施時間は2時間以内とし、実施日は祝日と年末年始を除きます
- (4) 参加人数は、1回当たり20人を上限とします
- (5) 意見交換のテーマは、申し込み後に設定します

3 応募要件

- (1) 市内に在住・在勤・在学する人で構成する5人以上の団体であること
- (2) 参加者に国及び地方公共団体の議員や市職員が含まれていないこと
- (3) 宗教や営利を目的としていないこと
- (4) 苦情や要望のみを目的としていないこと

※同一団体からの申し込みは、原則として1年に1回とします

4 申込方法

所定の申込書(※)に必要事項を記入し、任意様式の参加者名簿を添えて、開催希望日の20日前までに、下記の申込先へ持参、郵送、FAX、メールのいずれかの方法で提出してください。

※申込書は市ホームページからダウンロードできます。

■申込先：渋川市役所総合戦略部政策戦略課広報係

〒377-8501 渋川市石原80番地（本庁舎2階）

FAX 0279-24-6541

メールアドレス kouhou@city.shibukawa.gunma.jp

5 申込開始日 令和5年6月1日(木)

6 その他

県内12市において、市長と市民等との意見交換の機会を設けているのは、前橋市、桐生市、沼田市、藤岡市、みどり市の5市です。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-22-2182）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

広報係長 熊迫 徳三（内線2416）

新たな「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として プロドリフトドライバーの下田紗弥加さんを委嘱します

渋川市のブランド力の向上及びイメージアップを図ることを目的として設置する「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に、プロドリフトドライバーの下田紗弥加さんを、令和5年6月1日(木)付けで新たに委嘱します。

大使には、市の魅力や取り組みをSNS等を通じて発信していただくほか、市のイベントへの参加などに協力していただきます。また、渋川市は、公式SNSで大使の活動に関する情報発信を行い、大使と市の双方での情報発信に取り組むことにより、市のプロモーションを推進します。

1 概 要

渋川市は、各分野で広く活躍している著名人や各種メディア・SNSを通じた情報発信力を持つ人などを「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に委嘱しています。大使には、それぞれの活動の中で、渋川市に関する情報発信をしていただくなど、本市のブランド力の向上やイメージアップに無報酬でご協力いただいています。

この度、プロドリフトドライバーの下田紗弥加さんを、令和5年6月1日付けで新たに委嘱することになりました。今後は、下田さんご自身の活動の中で、市の情報を発信していただくほか、市のイベントへの参加や講演会の講師などに協力していただきます。

2 新たな大使のプロフィール

(1) プロフィール

氏 名：下田 紗弥加さん(千葉県出身)

職 業：プロドリフトドライバー

その他：YouTube(総再生回数2,947万回以上、
チャンネル登録者数133,000人以上)
Instagram(フォロワー118,000人以上)
Twitter(フォロワー29,000人以上)



(2) 委嘱の理由

下田さんは、SNSや各種メディアを通じた情報発信力のあるプロのドリフトドライバーです。「ドリフト」は、日本で発祥した唯一のモータースポーツで、Cool Japanコンテンツとして世界40カ国以上で競技会が開催されています。世界中で注目されるドリフト界において、アイドル・広告塔の位置づけで活躍されているのが下田さんです。

渋川市などを舞台にした漫画「頭文字D」とのコラボ企画や市内でのモータースポーツイベントへの参加などの実績もあり、渋川市に関する情報発信体制があることに加えて、市の地域振興に貢献いただける姿勢も見受けられます。

市内イベントへの参加実績等があり、また、本人の活動(SNS等による情報発信を含む)により、市のPRが見込めることから、令和5年6月1日付けで大使に委嘱することになりました。

(3) 任 期 令和5年6月1日(木)～令和6年3月31日(日)

※任期満了に当たり1年ごとに再任について確認・調整を行います

3 大使にご協力いただく内容

- (1) 市のブランド力向上及びイメージアップを図ることを目的とする、各種SNSなどを活用した、本市の魅力や取り組みに関する情報発信
- (2) 市や関係団体の依頼に基づくイベント参加や講演会の講師、PR動画への出演など、大使の特性を活かした取り組み
- (3) 大使と市の双方での情報発信に取り組むことで、市のプロモーションを推進するため、大使自身の活動に関する情報提供

参考

日本のまんなか しぶかわ応援大使一覧

(令和5年4月1日付け委嘱・50音順)

	氏名	職業等
1	新井 敏弘さん	ラードライバー
2	飯塚 健さん	映画監督・脚本家
3	一倉 宏さん	コピーライター
4	生方 ななえさん	ファッションモデル
5	渋川 清彦さん	俳優
6	清水 博正さん	演歌歌手
7	謝 明達さん	(株)裕源代表取締役
8	保坂 修平さん	ジャズピアニスト
9	眞嶋 優さん	女優
10	森永 一衣さん	ソプラノ歌手
11	心奏 (らら) さん	ヴァイオリニスト・歌手

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)

担当：政策戦略課 (電話0279-22-2182)

課長 鴻田 吉史 (内線2420)

広報係長 熊迫 徳三 (内線2416)

資料5

音楽療法を楽しく体験できる介護予防講演会を開催します

健康の維持やリラクゼーションなど、多くの効果が期待できる音楽療法を、介護予防に活用してもらうために、楽しみながら体験し実践できる介護予防講演会を7月6日(木)に開催します。

1 概 要

音楽療法には、健康の維持、精神的な安定や脳の活性化、リラクゼーションなど多くの効果があるといわれています。特に高齢の人には、昔の歌を思い出したり、声を出して歌うことは、脳の働きや身体の動きを促し、介護予防にもつながります。

今年度は、音楽療法を楽しみながら、実践できる介護予防講演会を開催します。

2 日 時 令和5年7月6日(木) 午後1時30分～3時30分

3 場 所 渋川市民会館大ホール（渋川市渋川2795）

4 内 容

「歌って 笑って 介護予防！～音楽療法で心と身体をもっと元気に！～」をテーマに、歌唱を楽しみながら脳トレをしたり、タオルを使って音楽や歌に合わせて体を動かすなど、音楽療法を楽しく体験していただきます。一人でも仲間とでも、いつでもどこでも誰でも取り組める介護予防活動をたくさん紹介します。

5 講 師 医療法人大誠会 内田病院 音楽療法士 高橋 由貴子さん



高橋由貴子さんは、音楽療法士として多方面で活躍しています。渋川市の介護予防事業や地域の通いの場などで行われている「高齢者の暮らしを拓げる10の筋力トレーニング」の伴奏を作曲され、CDではナレーションとピアノ演奏も行っています。

また、子どもと高齢者の音楽交流会等地域の居場所づくり、世代間交流を推進する活動や介護予防教室の講師、地域サロンのアドバイザーとしても活躍しています。

6 対 象 者 市内在住の人

7 参 加 費 無料

8 定 員 200人程度

- 9 申込方法 電話で介護保険課（0279-22-2116）へ
- 10 申込期間 令和5年6月1日（木）～6月23日（金）
- 11 周知方法 広報しぶかわ6月1日号、ホームページに掲載
- 12 その他
- （1）フェイスタオル1本を持参してください
 - （2）歌唱があるため、マスクの着用にご協力をお願いします

■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里（内線1200）

担当：介護保険課（電話0279-22-2116）

課長 小渕 正子（内線1230）

健康寿命推進係長 中川 有希（内線1233）

資料6

1000人ROCK FES. GUNMA 2023を開催します

地域のにぎわい創出と交流人口の拡大を目的として、全国からロックファンを約1,000人を集めて、一斉に同じ楽曲を演奏する「1000人ROCK FES. GUNMA 2023」を、6月3日(土)に伊香保グリーン牧場で開催します。

1 概 要

地域のにぎわいを創出し、交流人口の拡大を図ることを目的として、バンドメンバー約1,000人が、一斉に同じ楽曲を演奏する音楽イベントを実施します。

2 日 時 令和5年6月3日(土)午後2時～
※雨天の場合は翌日4日(日)に延期します。4日も雨天の場合は中止します。

3 場 所 伊香保グリーン牧場 (渋川市金井2844-1)

4 内 容

全国からロックファンを約1,000人を集め、バンドメンバーとして全員で一斉に同じ楽曲を演奏します。

1000人ROCKは、2017(平成29)年から開始しました。新型コロナ感染防止のために、2020(令和2)年から開催を見送っていましたが、昨年(2022年)は、1000人ROCK ACOUSTICとして3年ぶりの現地開催を行いました。今年は、今までの1000人ROCKに近い状態で開催します。

(1) 演奏人数 (計1,000人)

- ・ボーカル=100人 (申込終了)
- ・エレキギター=600人
- ・エレキベース=200人
- ・ドラム=100人

(2) 演 奏 曲

hide with Spread Beaver (ヒデ・ウィズ・スプレッド・ビーヴァー) の「ROCKET DIVE」を課題曲として演奏します。

5 参加方法

参加料=1人2,500円(小学生以上)

演奏に参加をする場合は、事前エントリーが必要です。

現在、チケットぴあ専用ページで参加チケットを販売しています。また、ダストボックス楽器店の群馬県内3店舗(前橋、高崎、伊勢崎)でも購入できます。

※申し込みが各パートの定員になり次第、募集を締め切りとさせていただきます。

※ボーカルパートの募集は終了しています。

※当日、伊香保グリーン牧場に入場された人は、どなたでも自由に演奏の様子を御覧いただけます。

6 主 催 1000人ROCK実行委員会

7 そ の 他

車いすで来場された方の専用スペースを設けるなど、共生社会を推進するための取り組みを実施しながらイベントを開催します。

参考

1 1000人ROCK FES. GUNMAとは

1000人ROCK FES. GUNMAとは、渋川市で開催している参加型の大型バンド演奏イベントであり、バンドメンバーとして約1000人の参加者を募集し、全員で一斉に同じ楽曲を演奏する音楽イベントです。

平成29年に渋川青年会議所の創立50周年記念事業として初めて開催し、平成30年、令和元年と継続して実施していましたが、令和2年、3年は新型コロナウイルスの影響で中止となっていました。

去年は、1000人ROCK ACOUSTICとして、演奏人数を1000人から300人に削減し、感染症対策を徹底した小規模イベントとして現地開催を行いました。

2 共生社会とは

共生社会とは、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会のことです。

渋川市は、多発する未曾有の災害や未知の感染症への対策など、多様化する多くの社会問題と直面する今こそ、「自分らしく」、「互いに寄り添い」、「共に生きる」、『共生社会実現のまち』を目指しています。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：商工振興課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

まちなか再生・産業振興係長 山賀 真奈美（内線4895）

令和5年度渋川市スポーツ少年団結団式を実施します

渋川市内のスポーツ少年団が一堂に会し、士気の高揚と交流を図ることを目的として、4年ぶりに「渋川市スポーツ少年団結団式」を開催します。

また、「渋川市スポーツ少年団功労者表彰式」、「渋川市スポーツ少年団長なわとび交流大会」も同時開催します。

1 目 的

渋川市のスポーツ少年団員が、活動を通じて歓びや楽しさを体験し、仲間との連帯や友情、協調性や創造性などを育み、良き社会人として成長することを期待するとともに、士気の高揚を図ることを目的として、結団式を開催します。

また、青少年の指導育成に貢献された指導者の功労者表彰式と、団員の交流・親睦を深めるため、各単位団対抗の長なわとび交流大会を開催します。

2 日 時 令和5年6月3日(土) 午前9時～正午(予定)

3 場 所 子持社会体育館(渋川市吹屋658-10)

4 参加対象 渋川市内スポーツ少年団員及び指導者
(令和5年度登録見込45団／団員750人、指導者190人)

5 内容及びスケジュール

時間	事業名	内 容	備 考
9:00～	結団式	団員入場(団紹介)	
		国旗・市旗・団旗掲揚	
		主催者代表挨拶	市スポーツ少年団本部長
		来賓挨拶及び激励	
		誓いの言葉	
9:50頃	功労者表彰式	2名(予定)	※結団式終了後
10:15頃	長なわとび交流大会	結団式参加単位団	※表彰式終了後

6 主 催 渋川市スポーツ少年団

7 そ の 他

当日に大会と重複している単位団については、結団式は不参加となります。

結団式、長なわとび交流大会については、新型コロナウイルス感染拡大のため、令和2年度から令和4年度まで開催しておりません。

参考

過年度の登録数及び結団式参加数

(1) 令和元年度（前回結団式開催年度）

ア 登録数＝45団、団員858人、指導者216人

イ 結団式参加数＝25団、団員457人

(2) 令和4年度（前年度）

ア 登録数＝41団、団員739人、指導者183人

イ 結団式参加数＝開催なし

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

担当：スポーツ課（電話0279-22-2241）

課長 狩野 真洋（内線4957）

スポーツ振興係長 荒木 忠（内線4970）